

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 3	事業名	(32)避難誘導施設整備事業
事業概要	(漁業集落道と野平井賀線道路整備事業)		
<p>東日本大震災の高さ約26mの津波の到来により、平井賀地区は壊滅的な被害を受けた。震災時には当地区を南北に縦断する主要地方道（県道）が浸水し、一部住家が孤立するとともに、尊い人命も失われた。</p>			
<p>本路線は、津波等災害発生時、当地区から高台への避難路として、また、内陸部から沿岸部への緊急輸送路として整備し、併せて孤立世帯を解消しようとするものである。</p>			
<p>なお、当該事業は、田野畑村災害復興計画・復興基本計画P6の2復興に向けての基本方針（1）防災の地域づくり、P14のIV防災対策の強化（2）防災施設、避難施設の再整備、P17のVI社会生活基盤の復旧・復興（1）災害に強い道路交通網の整備、等に記載のある復興に向けての方針に関連して行うものである。</p>			
<p>【事業内容】</p>			
<p>■ 漁業集落道と野平井賀線改良舗装工事 L=1,200m 1車線</p>			
<p>[H24年度] 測量設計費 一式</p>			
<p>[H25年度] 用地取得、物件補償、改良舗装工事 一式</p>			
<p>■ 事業年度 H24年度～H25年度</p>			
<p>■ 事業費 140,000千円（H24：22,300千円、<u>H25：117,700千円</u>）</p>			
<p>※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。</p>			

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 7	事業名	(1)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
事業概要	(被災土地利用計画策定促進事業)		
<p>東日本大震災津波により甚大な被害を受けた平井賀漁港地区及び島越漁港地区の漁業集落防災機能強化事業に関連する復興まちづくりのための土地の利活用計画等の策定に必要な各種調査設計などを行い、復興事業の効率化と迅速化を図ろうとするもの。</p> <p>【事業内容】</p> <p>■被災土地利用計画策定促進業務の委託 [H24年度]</p> <ul style="list-style-type: none">①被災土地の具体状況の把握②被災土地利用ニーズ・アイデア収集調査③土地所有者意向調査④被災土地利用計画の素案立案⑤有識者検討会議の開催 <p>[H25年度]</p> <p>被災土地利用計画のまとめ</p> <p>■事業年度 H24年度～H25年度</p> <p>■全体事業費 7,775千円 (H24 : 5,775千円、<u>H25 : 2,000千円</u>)</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 8	事業名	(1)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
事業概要	(復興支援統合型GIS整備事業)		
<p>被災地の土地利用や復興まちづくり計画などに利用するため、国調地籍図や航空写真をベースにして、道路や家屋、被災箇所、防災施設などの地理情報を一元的に管理し、活用できる地理情報システムを整備する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>■復興支援統合型GIS構築業務委託</p> <p>[H24年度]</p> <p>①システムハードウェア 一式</p> <ul style="list-style-type: none">・サーバーPC及び周辺機器整備 一式 <p>②システムソフトウェア 一式</p> <ul style="list-style-type: none">・GIS基本ソフトウェア・地籍データ変換・航空写真等各種データ変換・その他初期導入費用等 <p>[H25年度]</p> <p><u>統合型GISデータ作成 一式</u></p> <ul style="list-style-type: none">・<u>家屋外形図作成</u>・<u>土地マスタ照合</u>・<u>住宅地図データ整備等</u> <p>■事業年度 H24年度～H25年度</p> <p>■全体事業費 16,600千円 (H24：12,600千円、<u>H25：4,000千円</u>)</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 9	事業名	(1)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
事業概要	(震災メモリアル公園整備調査事業)		
<p>震災で犠牲となった方々の鎮魂と慰霊、未来への希望を願う場所とするメモリアル公園のイメージや基本構想を策定する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none">■震災メモリアル公園イメージ・基本構想案策定業務 一式■事業年度 H25年度■事業費 10,000千円			
<p>東日本大震災浸水区域図 (田野畑村)</p> <p>普代村</p> <p>田野畑村役場</p> <p>田野畑村</p> <p>北山 浸水面積=5.6ha</p> <p>机浜 浸水面積=6.4ha</p> <p>明戸 浸水面積=40.6ha</p> <p>羅置 浸水面積=5.6ha</p> <p>平井賀 浸水面積=16.2ha</p> <p>和野 浸水面積=4.6ha</p> <p>鳥越 浸水面積=37.1ha</p> <p>真木沢 浸水面積=18.3ha</p> <p>浸水面積 134.4ha</p> <p>津波被害地域</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 10	事業名	(1)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
事業概要	(津波避難路等整備調査事業)		
<p>東日本大震災の大津波により、本村沿岸部は壊滅的な被害を受け、死者26名・行方不明者15名という尊い命が奪われている。二度と津波による犠牲者を出さない為に、また、高齢者や要援護者であっても地震発生から短時間で避難が可能となるよう、避難路の再検討及び避難誘導灯等を整備するための基本調査を実施する。</p> <p>なお、当該事業は、田野畑村災害復興計画・復興基本計画P6の2復興に向けての基本方針(1)防災の地域づくり、P14のIV防災対策の強化(2)防災施設、避難施設の再整備等に記載のある復興に向けての方針に関連して行うものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■津波避難路等調査設計業務委託 一式 ■事業年度 H25年度 ■事業費 10,000千円 			



※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 11	事業名	(1)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
事業概要	(復興地域づくり推進事業)		
<p>本村では、総合計画に掲げる「参加・協働・創造によるむらづくり」を推進するため、村内 6 自治協議会（村全域を旧 6 小学校区単位で区分けした組織）ごとに地域づくり計画[策定年月：H22.3、計画期間：H22-H26]を策定し、計画に基づく地域づくり活動を実施してきたところである。</p> <p>しかしながら東日本大震災で物心両面に村民が受けたダメージは大きく、地域づくり計画に基づく活動が停滞しているところである。特にも沿岸部では集落が分断されたことなどから、従前のコミュニティ活動が困難になるとともに、被災を受けなかった内陸部においても災害時の後方支援活動のあり方など協働に対する考え方が変化しており、早急に現地域づくり計画の見直しが必要となっている。</p> <p>本事業は、現地域づくり計画の再点検をし、震災復興に対応した計画策定と実践活動を支援しようとするものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域づくり推進業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくりに知見を有する大学職員等学識者に委託 ・村内 6 地区（田野畑、沼袋、羅賀、机、浜岩泉、島越） ■事業年度 H25年度 ■事業費 2,000千円 			

※ この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 12	事業名	(4)漁業集落再編コーディネート事業
事業概要	(復興交付金事業管理支援事業)		
<p>現在田野畑村では、東日本大震災からの復旧・復興のため、復興交付金を活用して様々な復興事業を推進しているが、事業数や交付金額の増大に伴い、事業の進捗状況や交付金基金管理の事務作業量が著しく増加し、漁業集落防災機能強化事業を始めとした各種復興事業の調整や事務事業の進行管理が困難になってきているところである。</p> <p>このことから、交付金事業の適切な管理と事務作業の省力化・効率化を図るため復興交付金事業管理支援システムを導入し、復旧・復興事業の相互調整等事業推進の円滑化を図ろうとするものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■復興交付金事業管理支援システム構築業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ①管理ツールの導入 一式 ②管理ツールのカスタマイズ 一式 ■事業年度 H25年度 ■事業費 2,000千円 			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 13	事業名	(5) 被災者のためのコミュニティ活動支援事業
事業概要	(羅賀地区移転団地集会所整備事業)		
<p>東日本大震災により、沿岸集落は大きく被災し、仮設団地等での生活を余儀なくされている。現在、高台移転団地の造成工事が進められており、H25年度中には公営住宅の建設が完了するほか、自力再建者住宅の建設も順次はじまる見込みである。新天地での生活が順次開始されるのに伴い、団地内のコミュニティ形成のため、集会施設を整備するもの。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 羅賀地区移転団地（黒沢山）集会所整備工事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計監理委託料 一式 ・ 木造平屋建 1棟（200㎡） ■ 実施地区 田野畑村羅賀地内 ■ 事業年度 H25年度 ■ 事業費 65,800千円 			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 14	事業名	(7)交通確保が困難な住民のためのコミュニティバス運行支援事業												
事業概要	(コミュニティバス整備事業)														
<p>東日本大震災により、沿岸集落は大きく被災し、住宅再建のための高台移転と既存集落とに居住地が分断された。居住地が離れた場合においても、従前の住民相互のコミュニティが維持され、地域の結束力をさらに高めることを目指していることから、仮設住宅団地や移転団地と既存集落、公共施設等を結ぶためのコミュニティバスを整備し、今後5年程度を目途に運行しながら震災後における村の公共交通体系の見直しを含めた方策を検討するとともに、本格運行の足がかりとするものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ マイクロバス等購入 <table border="1"> <tr> <td>[H25年度]</td> <td>マイクロバス</td> <td>1台</td> <td>、</td> <td>中型バス</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>[H26年度]</td> <td>マイクロバス</td> <td>1台</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table> ■ 事業年度 H25年度～H26年度 ■ 全体事業費 35,585千円 (H25:27,085千円、H26:8,500千円) 				[H25年度]	マイクロバス	1台	、	中型バス	1台	[H26年度]	マイクロバス	1台			
[H25年度]	マイクロバス	1台	、	中型バス	1台										
[H26年度]	マイクロバス	1台													
<p>The map displays a coastal region with a blue line representing the planned bus route. Several areas are highlighted: orange circles for disaster-stricken areas, blue circles for temporary housing sites, and red circles for relocation sites. The legend in the bottom left corner defines these symbols: 凡例 (Legend), 運行予定路線 (Planned bus route), 震災被災地域 (Disaster-stricken area), 仮設団地 (Temporary housing site), and 移転団地 (Relocation site).</p>															

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 15	事業名	(26)復興イベント開催事業
事業概要	(復興イベント開催事業)		
<p>震災被害の記憶を風化することなく村民の心をひとつにして復興への歩みを進めるため、田野畑村復興祈念祭、震災周年追悼式典を開催するもの。</p> <p>なお、当該事業は、田野畑村災害復興計画・復興基本計画P5の未来に向けた復興の目指す姿、P6の2復興に向けての基本方針に関連して行うものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none">■ イベント内訳<ul style="list-style-type: none">・ 田野畑村復興祈年祭 6,000千円・ 震災周年追悼式典 1,672千円■ 事業年度 H25年度■ 事業費 7,672千円			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 16	事業名	(31)震災・復興記録の収集・整理・保存																						
事業概要	(震災記録集作成事業)																								
<p>津波災害の被害記録や辛く悲しい体験、復興過程の記録や喜びを後世に正確に伝え防災に役立てるため、震災発生時から復興までの記録や体験談を収集し、記録集を作成するもの。</p> <p>なお、当該事業は、田野畑村災害復興計画・復興基本計画P6の2復興に向けての基本方針(1)防災の地域づくり、P7の3津波対策の基本的な考え方、P16のV災害の記録と活用、等に記載のある復興に向けての方針に関連して行うものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■震災記録書編集業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・復興プロセス経過広報の発行（1回） 3,000部 ■事業年度 H25年度 ■事業費 1,000千円 <p>(参考)</p> <p>○震災記録書年度別発行計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> <th>部数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H24年度</td> <td>東日本大震災田野畑村記録書発行</td> <td>2000部</td> <td rowspan="2">復興交付金効果促進事業</td> </tr> <tr> <td>復興プロセス経過広報発行</td> <td>3000部</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>復興プロセス経過広報発行</td> <td>3000部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>復興プロセス経過広報発行</td> <td>3000部</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>復興事業報告誌</td> <td>2000部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	内容	部数	備考	H24年度	東日本大震災田野畑村記録書発行	2000部	復興交付金効果促進事業	復興プロセス経過広報発行	3000部	H25年度	復興プロセス経過広報発行	3000部		H26年度	復興プロセス経過広報発行	3000部		H27年度	復興事業報告誌	2000部	
年度	内容	部数	備考																						
H24年度	東日本大震災田野畑村記録書発行	2000部	復興交付金効果促進事業																						
	復興プロセス経過広報発行	3000部																							
H25年度	復興プロセス経過広報発行	3000部																							
H26年度	復興プロセス経過広報発行	3000部																							
H27年度	復興事業報告誌	2000部																							

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

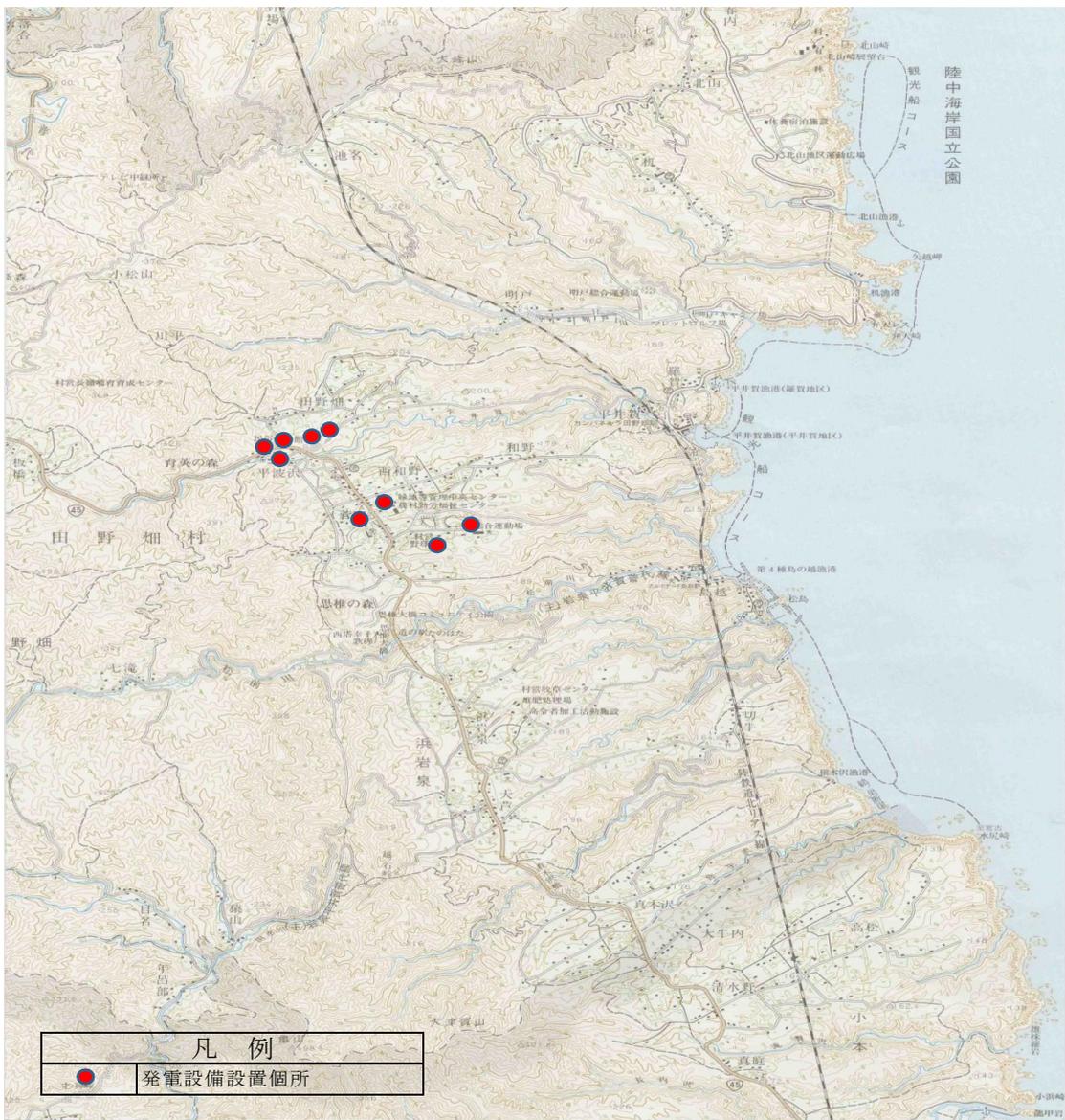
事業番号	◆ C 5 - 1 - 17	事業名	(34) 地域防災・減災 (BCP) 計画策定調査事業
事業概要	(地域防災のあり方の検討)		
<p>東日本大震災発生しの対応ぶりを手掛かりに、行政組織としての最適な災害対応手順等の検討を行うもの。 上記検討により、今後、円滑かつ効率的な災害時対応が可能となる見込み。</p> <p>【事業内容】 ■ 災害対応手順検討に係る基礎調査業務 一式 (主な具体的事項) ① 警報等発令時の警戒・避難誘導の効率化に関する検討 ② 発令後の初動対応の最適化に関する検討 ③ 避難所運営の最適化に関する検討</p> <p>■ 事業年度 H25年度 ■ 事業費 7,500千円</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 18	事業名	(39)災害用発電設備整備事業
事業概要	(非常用発電設備導入事業)		
<p>東日本大震災においては、災害対策の拠点施設や指定避難施設に非常用発電設備の備えがなく、被害状況の把握や被災者の救援、救護等に支障を来たしたところである。 このことから、災害時の救援活動等をスムーズに行うため災害対策の拠点施設や避難場所等に非常用の発電設備を整備するものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 拠点施設へ発電設備の設置 9施設 (9基) 267,360千円 ■ 指定避難施設等へ移動式発電機の配置 (45台) 14,640千円 ■ 事業年度 H25年度 ■ 事業費 282,000千円 			

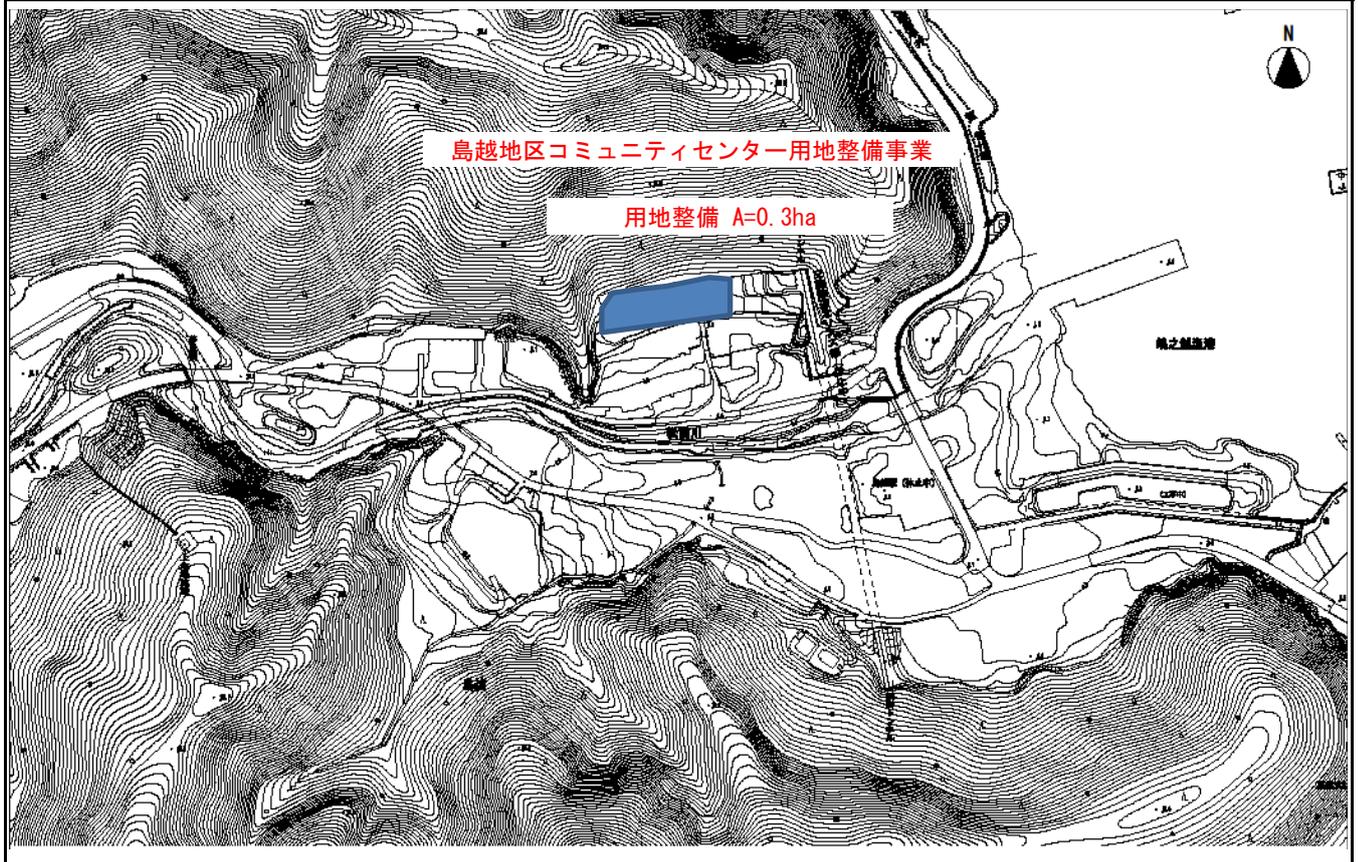


※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 2 - 5	事業名	(5)被災者のためのコミュニティ活動支援事業
事業概要	【 島越地区コミュニティセンター用地整備事業 】		
<p>田野畑村島越地区では、東日本大震災による津波被害を受け、コミュニティ施設である「漁村センター黎明館」が消失した。当該施設は、漁業者等の地域住民の各種集会や語りなど地域交流の中心的な場となっていた。</p> <p>震災により地域コミュニティの場が失われたことにより、地域のつながりが希薄となってきていることから、一日も早い復旧が必要である。</p> <p>本事業は、コミュニティセンター建設に係る用地整備を実施するものである。</p> <p>なお基幹事業である島越地区漁業集落防災機能強化事業においては、2つの離れた高台に移転団地を造成する計画となっていることから、移転により分断される島越集落のコミュニティ機能を維持することは移転完了後の将来において、漁業集落の機能維持・回復に寄与するものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 島越地区コミュニティセンター用地造成工事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地購入費 A=0.3ha ・ 造成工事 一式 ■ 実施地区 田野畑村島越（川向地区） ■ 事業年度 H25年度 ■ 事業費 68,529千円 			



※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 2 - 6	事業名	(5)被災者のためのコミュニティ活動支援事業
事業概要	(島越地区移転団地集会所整備事業)		
<p>東日本大震災により、沿岸集落は大きく被災し、仮設団地等での生活を余儀なくされている。現在、高台移転団地の造成工事が進められており、H25年度中には公営住宅の建設が完了するほか、自力再建者住宅の建設も順次はじまる見込みである。新天地での生活が順次開始されるのに伴い、団地内のコミュニティ形成のため、集会施設を整備するもの。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 島越地区移転団地（切牛）集会所整備工事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計監理委託料 一式 ・ 木造平屋建 1棟（200㎡） ■ 実施地区 田野畑村島越地内 ■ 事業年度 H25年度 ■ 事業費 65,800千円 			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

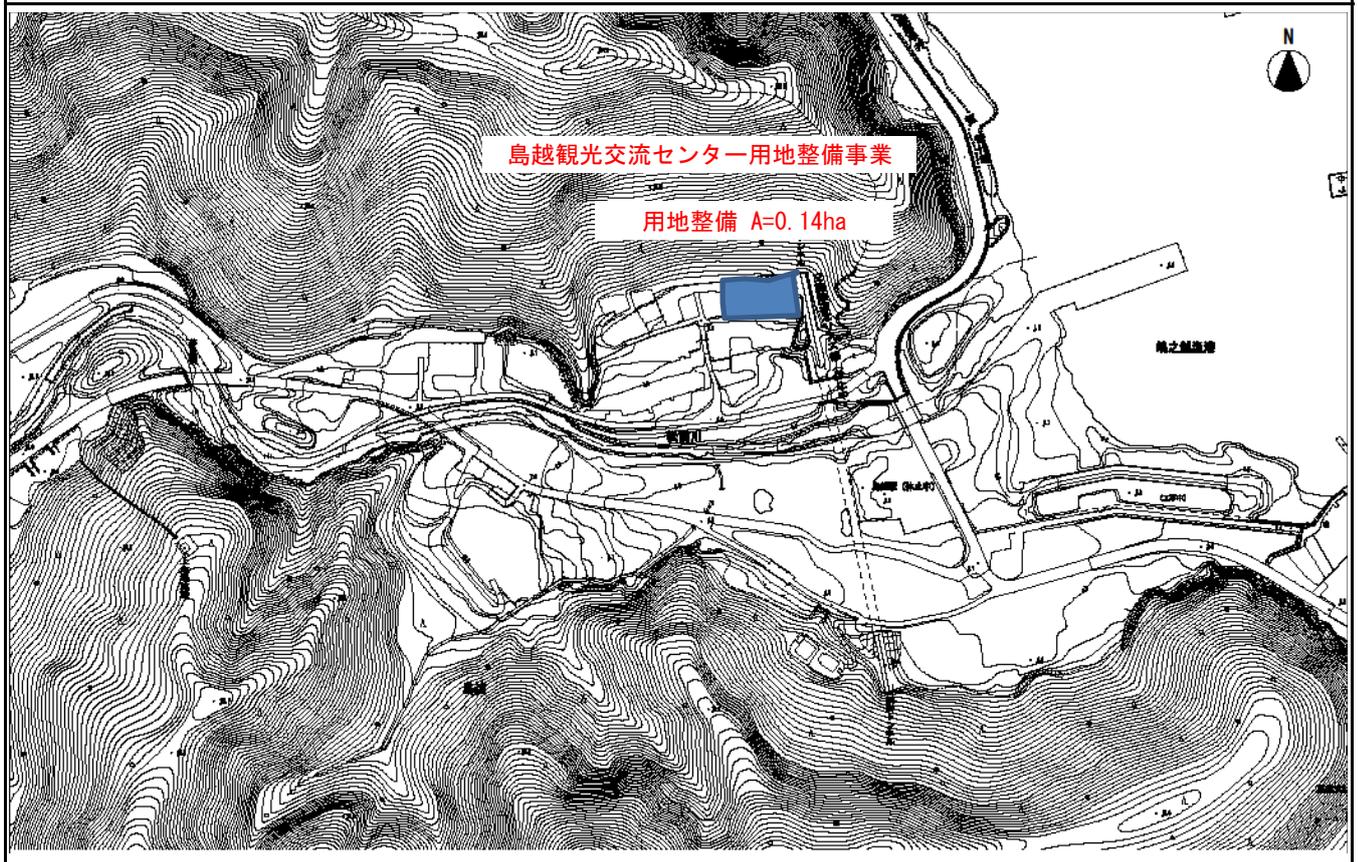
事業番号	◆ C 5 - 2 - 7	事業名	(20)地域資源利活用施設用地取得・造成事業
事業概要	【 島越地区観光交流センター用地整備事業 】		

田野畑村島越地域は、東日本大震災による津波被害を受け、「島越観光センター」が流失した。震災前、島越観光センターは、水産物の販売等による漁業振興、通勤や通学、通院、地域観光など交通の要衝として、地域に密着した交流拠点であった。

消失した関連施設の復旧・整備にあたっては、津波防災の観点から利用者が避難しやすい高所に整備するもので、本事業は、消失した島越地区観光交流センターの建設に係る用地整備を行うものである。

【事業内容】

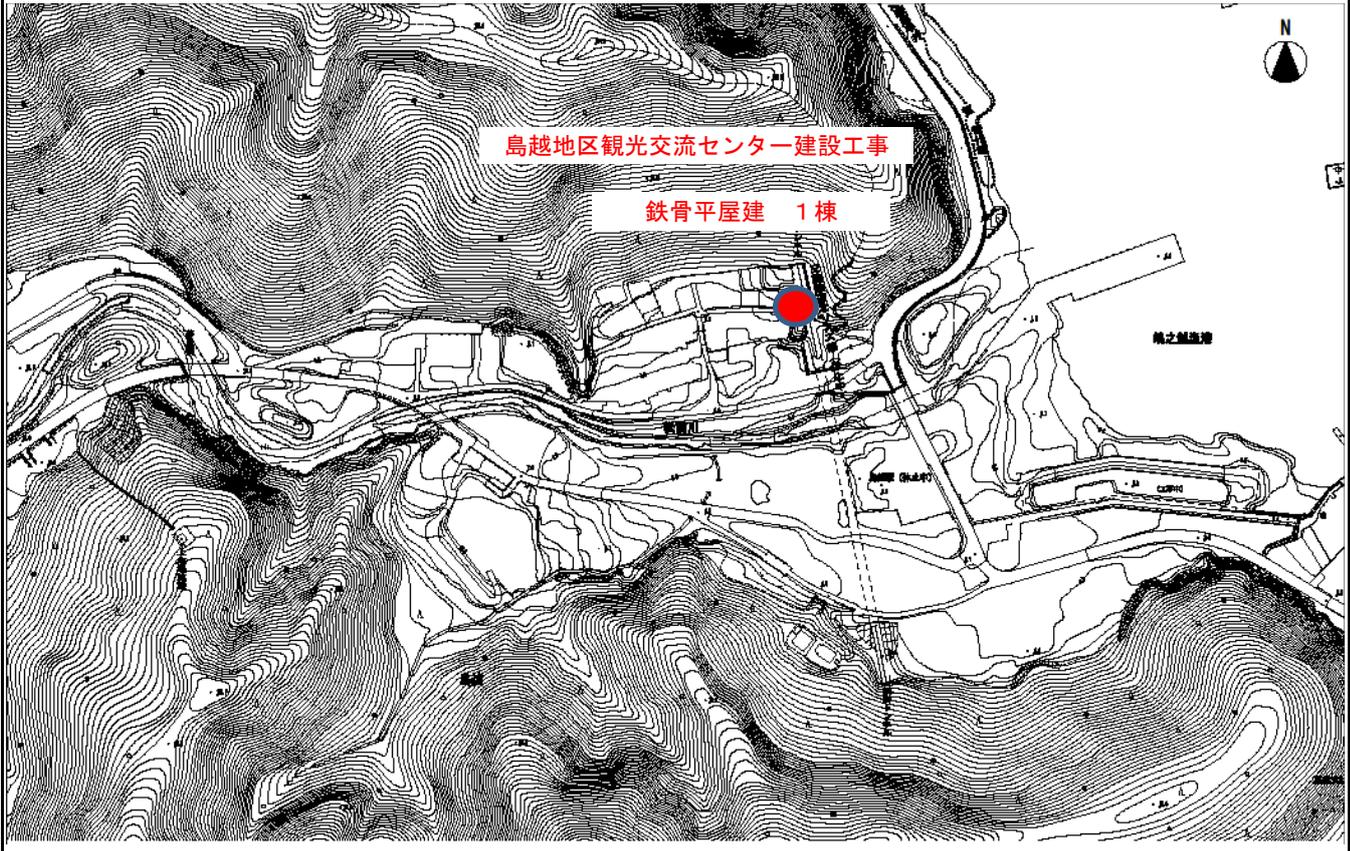
- 島越地区観光交流センター用地造成工事
 - ・ 用地購入費 A=0.14ha
 - ・ 造成工事 一式
- 実施地区 田野畑村島越（川向地区）
- 事業年度 H25年度
- 事業費 37,740千円



※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

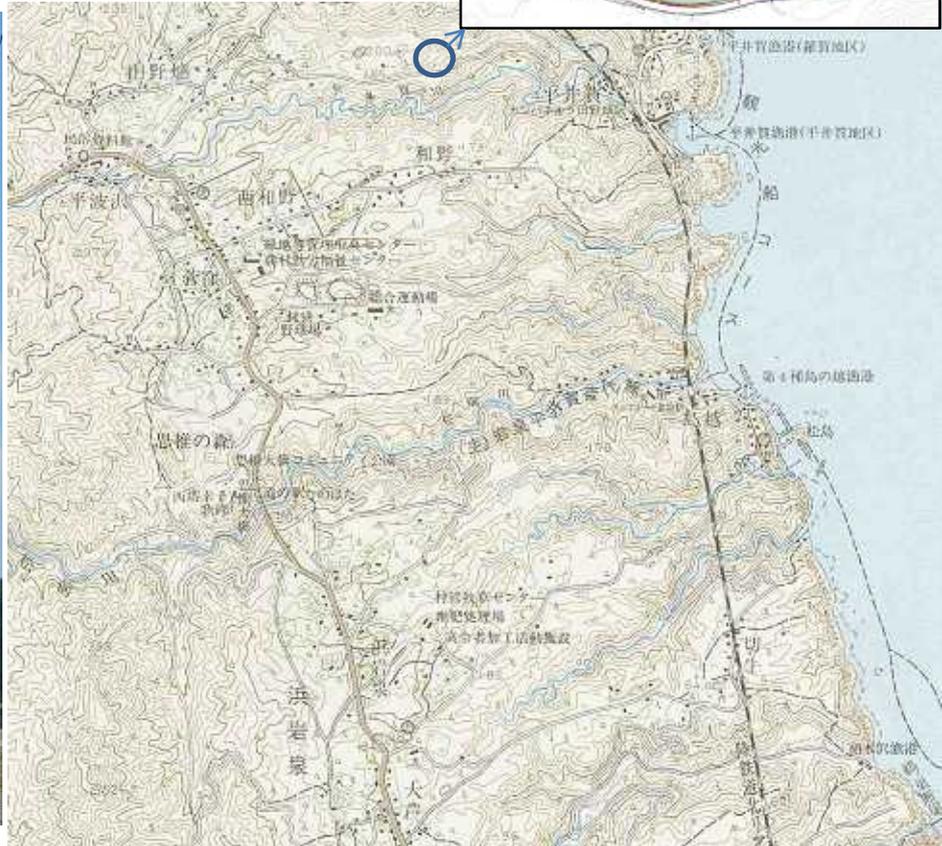
漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 2 - 8	事業名	(21)地域資源利活用施設整備事業
事業概要	【 島越地区観光交流センター建設事業 】		
<p>田野畑村島越地域は、東日本大震災による津波被害を受け、「島越観光センター」が流出した。震災前、島越観光センターは、水産物の販売等による漁業振興、通勤や通学、通院、地域観光など交通の要衝として、地域に密着した交流拠点であった。</p> <p>消失した関連施設の復旧・整備にあたっては、津波防災の観点から利用者が避難しやすい高所に整備するもので、本事業は、消失した島越地区観光交流センターを再整備するものである。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none">■島越地区観光交流センター建設工事 ・鉄骨平屋建 1棟 161.08㎡■実施地区 田野畑村島越（川向地区）■事業年度 H25年度■事業費 62,261千円			
			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 1 - 19	事業名	(37)防災行政無線整備事業
事業概要	(羅賀地区防災行政無線屋外拡声子局整備)		
<p>東日本大震災の被災者の高台移転団地のうち、現在の防災行政無線のカバーエリア外である「田野畑地区（通称：黒沢山）移転団地」に防災行政無線屋外拡声子局を整備し、災害情報等を迅速に伝える体制を整え防災力の向上を図る。</p> <p>【事業内容】 防災行政無線屋外拡声子局設置工事 （主な具体的事項） 防災行政無線屋外拡声子局設置 1箇所 事業年度 H25年度 事業費 3,273千円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="178 878 472 1693" style="width: 25%;">  <p data-bbox="213 1615 421 1682">屋外拡声子局 イメージ</p> </div> <div data-bbox="472 869 1414 1715" style="width: 70%;">  </div> </div> <div data-bbox="932 591 1414 898" style="width: 30%; margin-top: 10px;">  <p data-bbox="948 613 1139 636">黒沢山移転団地</p> </div>			

この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 2 - 9	事業名	(37)防災行政無線整備事業
事業概要	(島越地区防災行政無線屋外拡声子局整備)		
<p>東日本大震災の被災者の高台移転団地のうち、現在の防災行政無線のカバーエリア外である「切牛地区（通称：白池峠）移転団地」に防災行政無線屋外拡声子局を整備し、災害情報等を迅速に伝える体制を整え防災力の向上を図る。</p> <p>【事業内容】 防災行政無線屋外拡声子局設置工事 （主な具体的事項） 防災行政無線屋外拡声子局設置 1 箇所 事業年度 H25年度 事業費 3,273千円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="178 878 472 1693">  <p>屋外拡声子局 イメージ</p> </div> <div data-bbox="472 869 1417 1854">  <p>白池峠移転団地</p> </div> </div>			

この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。